

LNG を主燃料とする新造ばら積み船の建造に基本合意

株式会社大島造船所は、液化天然ガス（LNG）を主燃料とする新造ばら積み船 1 隻の建造について株式会社商船三井と基本合意をいたしました。今回の合意により建造予定の 1 隻は 2026 年後半に竣工する予定です。

LNG は、従来の船用燃料油である重油に比べ、硫黄酸化物（SOx）については約 100%、窒素酸化物（NOx）については約 85%、二酸化炭素（CO2）については約 25%の排出削減を見込める環境負荷の低い次世代燃料です。

当社の LNG 燃料船の新造受注は、本船で 4 隻目となります。

温室効果ガスの排出削減は海運業界における喫緊の課題であり、当社ではその解決策として、次世代燃料船の開発を鋭意推進しております。具体的には LNG より更に環境負荷の低いアンモニア燃料船の開発も進めております。

大島造船所は、海上物流の脱炭素化・環境負荷の低減に貢献するため、次世代燃料船の開発促進および燃費性能改善などの省エネ技術の推進に今後も積極的に取り組んで参ります。



LNG 燃料ばら積み船のイメージ

本船概要	主要目	本 LNG 燃料船
	全長/全幅	約 235 メートル/約 38 メートル
	載貨重量トン数	約 94,900 トン
	竣工予定	2026 年後半（予定）

本件に関するお問い合わせ

株式会社大島造船所

本社所在地 長崎県西海市大島町 1605 番地 1

TEL(代表電話) 0959-34-2711

URL <https://jp.osy.co.jp/>